



# 愛知大学協定留学生日本語コースの紹介

## 日本語コースの概要

協定留学生日本語コース（JLCES）の目的の1つは、日本語の力を伸ばし、日常生活の中で自由に日本語を使用できるようにすることです。もう1つは、体験授業などを通して、より深く日本を理解できるようにすることです。このコースの修了時には、体験を通して知った日本についてのさまざまなことがらについて日本語で適切に表現することができるようになっているはずです。

日本語コースは、春学期と秋学期の2セメスター制です。1セメスターは15回の講義と1回の期末試験とで構成されています。1回の講義は90分間です。全ての授業は相互に関連していますから、どの授業も欠かさず出席することが求められます。欠席が多い場合は単位を取得することはできません。

愛知大学国際交流課公式 HP : <http://www2.aichi-u.ac.jp/global/inted>



## 1. 春学期について

### ◆春学期 協定留学生の出願要件

日本語既習時間:300時間以上、習得漢字数:300字以上

### ◆2021年度春学期の時間割予定 ※時間割は変更になる可能性もあります。

時限	月		火	水		木	金	
9:00 ~10:30	日本語 I (B) (文法・読解①)		日本語 V (e) (今日の日本を知る)	日本語 IV (C) (作文・漢字)	日本語 VI (f) (伝統日本を学ぶ)	日本語 III (C) (会話・聴解)	日本語 VI (e) (伝統的日本を学ぶ)	日本語 II (B) (文法・読解②)
10:45 ~12:15	日本語 III (B) (会話・聴解)	日本語 I (C) (文法・読解①)	日本語 V (d) (今日の日本を知る)	日本語 IV (B) (作文・漢字)	日本語 II (C) (文法・読解②)	日本語 VII ((B)C) (映像で日本理解)	日本語 VI (d) (伝統的日本を学ぶ)	
13:00 ~14:30	日本語 V (f) (今日の日本を知る)						日本語 VIII ((C)B) (文字で日本理解)	

(B):Bクラス (C):Cクラス  
(d)(e)(f)はレベル別のクラスではありません

#### ◆履修しなければならない科目数とクラス分けについて（春学期）

- ・協定留学生は7科目以上履修しなければなりません。クラス分け面接により JLTP のN2 相当以上の日本語能力があると判定された学生は、時間割にある「日本語V（今日の日本を知る）」「日本語VI（伝統的日本を学ぶ）」の2科目（各1単位）を必ず履修し、残りの5科目は、愛知大学学部の授業を履修しなければなりません。但し、学部の授業については、指定された日本語科目を4科目（各1単位）原則履修することになります。学部の授業履修についてはオリエンテーションでの説明を受け、指示に従ってください。（1学期の上限履修単位数は22単位）
- ・日本語コースのクラスは、「文法・読解」、「会話・聴解」、「作文・漢字」はB、Cの2クラス、「伝統的日本を学ぶ」、「今日の日本を知る」はd、e、fの3クラスです。どのクラスに入るかは、学期が始まる前のオリエンテーションで行われる「クラス分け面接」によって決定されます。クラスレベル、内容は次ページを参照してください。
- ・面接により、Bクラスと判定された学生は、時間割で(B)と書かれたすべてのクラスを、Cクラスと判定された学生は、時間割で(C)と書かれたすべてのクラスを履修しなければなりません。「日本語VII(映像で日本理解)」はBクラスの学生は必修ですが、Cクラスの学生も履修可能です。また、「日本語VIII(文字で日本理解)」Cクラスの学生は必修ですが、Bクラスの学生も履修可能です。

#### ◆春学期 クラス内容

##### Bクラス（既習時間：300時間、習得漢字数：300字）

（授業の目的と科目名）

##### ① 四技能習得

目的：基本文法を復習しつつ、中級レベルの文型・表現を修得し、4技能すべてにおいて、それらの文型・表現が運用できるようにする。

科目：「ⅠB(文法・読解①)」「ⅡB(文法・読解②)」「ⅢB(会話・聴解)」、「ⅣB(作文・漢字)」

テキスト：『中級日本語カルテットⅠ』The Japan Times

『中級日本語カルテットⅠ ワークブック』The Japan Times

##### ② プロジェクトワーク

目的：・日本人へのインタビュー活動等を通して今日の日本を知る。  
・生け花、和楽器演奏等、体験授業を通して伝統的日本を学ぶ。

科目：「V(今日の日本を知る)」「VI(伝統的日本を学ぶ)」



##### ③ 動画視聴

目的：アニメやドラマを使って、日本語の運用能力を伸ばす。

科目：「ⅧB(映像で日本理解)」

**Cクラス（既習時間：450時間、習得漢字数：800字）**

（授業の目的と科目）

① 四技能習得

目的：パターンから外れ、複雑なコミュニケーションが行える日本語能力を養う。

科目：「ⅠC(文法・読解①)」「ⅡC(文法・読解②)」「ⅢC(会話・聴解)」「ⅣC(作文・漢字)」

テキスト（予定）：『中級日本語カルテットⅡ』The Japan Times

『中級日本語カルテットⅡ ワークブック』The Japan Times

② プロジェクトワーク

目的：・日本人へのインタビュー等を通して今日の日本を知る。

・生け花、和楽器演奏等、体験授業を通して伝統的日本を学ぶ。

科目：「Ⅴ(今日の日本を知る)」「Ⅵ(伝統的日本を学ぶ)」



③ 動画視聴

目的：日常で目にする文字や文章を使って、日本語の運用能力を伸ばす。

科目：「ⅧC(文字で日本理解)」



上級クラス (JLPT の N2 取得相当 (既習時間 : 600 時間、習得漢字数 : 1000 字))

(授業の目的と科目)

① プロジェクトワーク

- 目 的 : ・日本人へのインタビュー等を通して今日の日本を知る。  
・生け花、和楽器演奏等、体験授業を通して伝統的 Japan を学ぶ。

科 目 : 「V(今日の日本を知る)」 「VI(伝統的 Japan を学ぶ)」



## 2. 秋学期について

### ◆秋学期 協定留学生の出願要件

日本語既習時間:150時間以上、習得漢字数:100字以上

### ◆2021年度秋学期の時間割予定 ※時間割は変更になる可能性もあります。

時限	月		火	水		木	金	
9:00 ~10:30	日本語 I (A) (文法・読解①)		日本語 V (b) (今日の日本を 知る)	日本語 IV (B) (作文・漢字)	日本語 VI (c) (伝統日本を学 ぶ)	日本語 III (B) (会話・聴解)	日本語 VI (b) (伝統的日本を 学ぶ)	日本語 II (A) (文法・読解②)
10:45 ~12:15	日本語 III (A) (会話・聴解)	日本語 I (B) (文法・読解①)	日本語 V (a) (今日の日本を 知る)	日本語 IV (A) (作文・漢字)	日本語 II (B) (文法・読解②)	日本語 VII ((A) B) (映像で日本 理解)	日本語 VI (a) (伝統的日本を 学ぶ)	
13:00 ~14:30	日本語 V (c) (今日の日本を 知る)						日本語 VIII ((B) A) (文字で日本 理解)	

(A):A クラス (B):B クラス  
(a)(b)(c)はレベル別のクラスではありません

### ◆履修しなければならない科目数とクラス分けについて (秋学期)

- 協定留学生は7科目以上履修しなければなりません。クラス分け面接により JLPT の N2 相当以上の日本語能力があると判定された学生は、時間割にある「日本語 V (今日の日本を知る)」「日本語 VI (伝統的日本を学ぶ)」の2科目(各1単位)を必ず履修し、残りの5科目は、愛知大学学部の授業を履修しなければなりません。但し、学部の授業については、指定された日本語科目を4科目(各1単位)原則履修することになります。学部の授業履修についてはオリエンテーションでの説明を受け、指示に従ってください。(1学期の上限履修単位数は22単位)
- 日本語コースのクラスは、「文法・読解」、「会話・聴解」、「作文・漢字」はA、Bの2クラス、「伝統的日本を学ぶ」、「今日の日本を知る」はa、b、cの3クラスです。どのクラスに入るかは、学期が始まる前のオリエンテーションで行われる「クラス分け面接」によって決定されます。クラスレベル、内容は次ページを参照してください。
- 面接により、Aクラスと判定された学生は、時間割で(A)と書かれたすべてのクラスを、Bクラスと判定された学生は、時間割で(B)と書かれたすべてのクラスを履修しなければなりません。「日本語 VII (映像で日本理解)」はAクラスの学生は必修ですが、Bクラスの学生も履修可能です。また、「日本語 VIII (文字で日本理解)」はBクラスの学生は必修ですが、Cクラスの学生も履修可能です。



◆秋学期 クラス内容

Aクラス (既習時間：150 時間、習得漢字数：100 字)

(授業の目的と科目名)

① 四技能習得

目 的：基本文法・前半事項を復習しつつ、後半事項の文法内容(可能形、受身形、使役形等)を習得し、四技能すべてにおいて、それらの文法事項が運用できるようにする。

科 目：「IA(文法・読解①)」「IIA(文法・読解②)」「IIIA(会話・聴解)」、  
「IVA(作文・漢字)」

テキスト (予定)：『げんきⅡ』The Japan Times

『げんきⅡ ワークブック』The Japan Times

② プロジェクトワーク

目 的：・日本人へのインタビュー活動等を通して今日の日本を知る。  
・生け花、陶芸等、体験授業を通して伝統的日本を学ぶ。

科 目：「V(今日の日本を知る)」「VI(伝統的日本を学ぶ)」

③ 動画視聴

目 的：アニメやドラマを使って、日本語の運用能力を伸ばす。

科 目：「VIIA (映像で日本理解)」



## Bクラス（既習時間：300 時間、習得漢字数：300 字）

（授業の目的と科目）

### ① 四技能習得

目 的：基本文法を復習しつつ、中級レベルの文型・表現を修得し、四技能すべてにおいて、それらの文型・表現が運用できるようにする。

科 目：「ⅠB(文法・読解①)」「ⅡB(文法・読解②)」「ⅢB(会話・聴解)」「ⅣB(作文・漢字)」

テキスト：『中級日本語カルテットⅠ』The Japan Times

『中級日本語カルテットⅠ ワークブック』The Japan Times

### プロジェクトワーク

目 的：・日本人へのインタビュー等を通して今日の日本を知る。  
・生け花、陶芸等、体験授業を通して伝統的日本を学ぶ。

科 目：「Ⅴ(今日の日本を知る)」「Ⅵ(伝統的日本を学ぶ)」

### ② 動画視聴

目 的：日常で目にする文字や文章を使って、日本語の運用能力を伸ばす。

科 目：「ⅧB（文字で日本理解）」



## 上級クラス（JLPT の N2 取得相当（既習時間：600 時間、習得漢字数：1000 字）

（授業の目的と科目）

### ① プロジェクトワーク

目 的：・日本人へのインタビュー等を通して今日の日本を知る。

・生け花、和楽器演奏等、体験授業を通して伝統的日本を学ぶ。

科 目：「Ⅴ(今日の日本を知る)」「Ⅵ(伝統的日本を学ぶ)」